



今年も楽しい春節の会



2026春節を祝う会が2月15日(日)湘南台市民センターホールを会場に開催されました。朝早くからたくさんの参加者が集まって会場の設営や春節の飾りつけなどを行い、調理室では小麦粉を練って手作りの餃子の皮を作り、豚肉・白菜・ニラなどを具に美味しい餃子を作りました。今回はお汁粉と杏仁豆腐もメニューに加え、他に月餅やみかんなども各テーブルに並べられ、全員で料理を食べながら春節をお祝いしました。とくに今年の餃子は美味しいと大好評で、お代わりをするテーブルが相次ぎ多めに用意した餃子はほぼ完食となりました。

余興タイムでは大嶋理事による子どもたちの書道教室、伊藤理事による中国古箏の演奏が行われ、日中に共通する文化の交流の場となりました。またお楽しみのビンゴ抽選大会も行われ、番号を読み上げる度に一喜一憂の声飛び交い、大いに盛り上がったところです。またご多忙のなか鈴木市長も会場に駆けつけ、新年のご挨拶を頂きました。

今回は日中市民約70人が参加しましたが、閉会後は全員で後片付けも行い、中国のお正月「春節」をお祝いする楽しい会となりました。



餃子の皮は厚さ加減がむずかしい



大嶋さんの書道教室で書初め



伊藤さんの古箏による中国民謡の演奏

スピーチコンテストにご来場を!



昨年の高校の部のスピーチコンテスト出場者

第5回湘南中国語スピーチコンテストがいよいよ3月8日(日)午後1時からFプレイス・ホールにおいて開催されます。このスピーチコンテストは藤沢市内の大学や高校などで中国語を学んでいる学生や生徒が出場して行われるもので、藤沢市と湘南日中が共催し、藤沢商工会議所、駐日中国大使館などが後援しています。

中国の言語や文化に親しみ、日頃の学習成果を披露する場でもあるスピーチコンテストで、ぜひ若者の熱弁に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。皆さまのご来場をお待ちしております。

聶耳記念広場の清掃ボランティア



聶耳記念広場の清掃活動に励む参加者

聶耳記念広場の清掃ボランティア活動は「美化ネットふじさわ」の一員として2023年3月から毎月1回の取り組みを始め、今年でちょうど丸3年になりました。日中友好の絆となっている聶耳先生を偲び、毎月第3日曜日の午前10時から皆で楽しくやっていますので、ぜひご参加ください(清掃用具やベストはあります)。

藤沢昆明45周年記念事業がスタート



実行委員会で挨拶する鈴木市長、左が相澤会長

藤沢市と昆明市は1981年に友好都市となり、今年は45周年の節目の年を迎えています。1月29日に藤沢市・昆明市友好都市提携45周年記念事業第1回実行委員会が藤沢市役所で開催され、両市公式訪問団及び市民訪問団による相互交流、日中文化交流(華道、茶道、書道、写真、絵画など)につき取り組みをすすめていくことが確認されました。今後は昆明市と調整を行いながら各事業の具体化を図っていく予定です。なお実行委員長には相澤(藤沢商工会議所会頭)、副実行委員長には柳田(湘南日中会長)、渡辺(聶耳記念碑保存会会長)、加藤(JA さがみ藤沢地区運営委員長)、伊丹(湘南地域連合副議長)、間瀬(藤沢市文化団体連合会事務局長)の各氏が就任されました(以上敬称略)。両市、両国の友好発展のため、より多くの市民が参加できる記念事業を目指していきます。

昆明市で日本語スピーチコンテスト

第16回彩雲基金日本語スピーチコンテストは4月18日(土)昆明市の雲南民族大学呈貢キャンパスを会場に開催されます。このコンテストの審査員などの運営に関わるため、4月13日~19日の日程で湘南日中から6人の会員が参加します。コンテストの結果等については後日報告させていただきます。

事務局から いま世界は再び戦争の時代に逆戻りしたかのようだ。ウクライナ、パレスチナから中南米、イランなどに戦火が飛び火している。「人間は愚かな動物」だと思いつつも、この国の行く末を案じている(上野)